

秋が深まり、まもなく冬の足音も聞こえてきます。今月は23日に勤労感謝の日があります。私たちの食生活は、農業、漁業、畜産業などにかかわっている人や、配送をしたり食事をつくったりする人たちなど、さまざまな人たちのおかげで成り立っています。感謝の気持ちを込めて、「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしましょう。

11月は彩の国ふるさと給食月間です！



埼玉県では、『収穫の秋』の11月を「彩の国ふるさと学校給食月間」としています。埼玉県は農業が盛んで、多くの農作物が作られています。小松菜やくわい、ブロッコリーは全国でもトップクラスの生産量があります。私たちの住んでいるさいたま市は、さつまいもや里芋、小松菜の生産量が多く、くわいは県内で1番の生産量と言われています。「地産地消」が勧められています。それは採れたての野菜が新鮮でおいしいからという理由だけでなく、輸送距離が短くなることで環境にも優しいからです。11月の給食では、埼玉県やさいたま市で生産された野菜をたくさん使った献立や、埼玉県の郷土料理を取り入れていく予定です。楽しみにしててください。



想像してみよう！ 給食を支える人びと

おいしい給食が食べられるのは、農家さん、漁師さん、食べ物を運ぶ人、栄養士や調理員さん、そして働いてくれる家の人など、多くの人に支えられているからです。感謝の気持ちをもって食事のあいさつをして、残さずに食べられるといいですね。



農家さん



漁師さん



食べ物を運ぶ人



家の人



栄養士や調理員さん

おはなし給食を実施しました

10月は本に出てくる料理を給食で出す、「おはなし給食」を4回実施しました。10月9日の献立を紹介します。

- ・バターロール
- ・『こまったさんのシチュー』より「こまったさんのシチュー」
- ・マカロニサラダ
- ・牛乳

子どもたちに人気の献立で、「おいしい！」「また食べたい！」という嬉しい声をたくさん聞くことができました。

